

おんじゆく

11

1992年11月

第349号

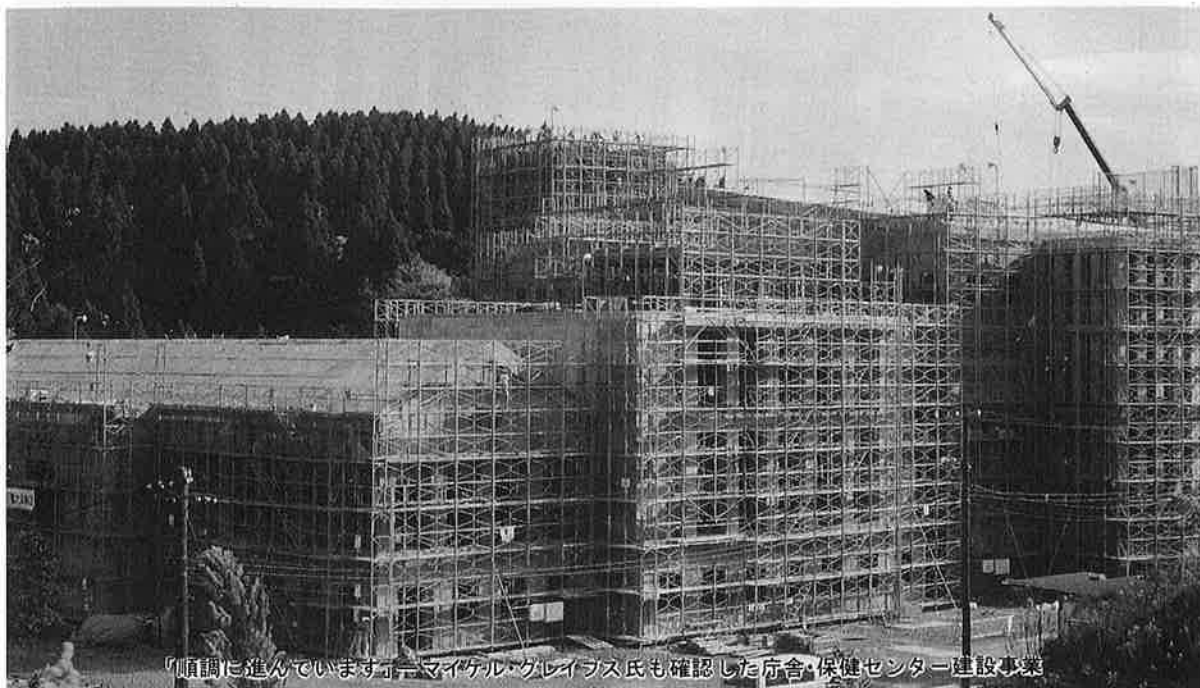
千葉県御宿町役場



ぼくたちの作ったお米で餅つき大会 ー御宿小学校ー

平成5年春 完成目指し

順調に進む庁舎建設



「順調に進んでいます」マイケル・グレイブス氏も確認した庁舎・保健センター建設事業

基本設計担当者

マイケル・グレイブス氏が

工事状況を視察



庁舎を視察に訪れた
マイケル・グレイブス氏(写真右)

平成五年春の完成へ向け、急ピッチで工事が進む役場新庁舎と保健センター建設事業の状況を見ようと、基本設計を担当した、マイケル・グレイブス氏が、十一月十日、来町し、建設現場などを視察しました。

レイブス氏は、特に内装等に ついても、工事関係者から説明を受けながら、そのイメージをアピール。素材などについて確認調整を行いました。世界的な建築家であり、都市プランナーのマイケル・グレイブス氏は、日本国内でも横浜市のみならず、未来21計画をはじめ、数多くのプロジェクトに参画しており、その実績が認められています。

ひと足お先に庁舎見学

御宿小・岩和田小の子どもたちが特別授業

十月二十三日、御宿、岩和田両小学校の児童約八十名が建設中の庁舎を見学しました。

「新しい町のシンボルであり、住民サービスの拠点となる役場庁舎の内容と、素晴らしい建物を造ろうと現場で働いている人々の様子を知ってほしい」と計画された「特別授業」。

現場事務所で説明を受けた



見学した子どもたちから様々な声が出た

子どもたちの



「これができる、町がもっといい町になるといいです」

(鶴岡大佑くん)

「まわりにはインドの石をはりつけていました。すごいなと思います」

(天野聖子さん)

「たくさん職人たちががんばっていました。一日に百五十人も働いているのでびっくりします」(高木由美さん)

「想像していた建物とは全然違いました。完成したらどんな建物になるか楽しみです」

(吉野英明くん)

「あんないい役場ができるなんてすごいです。現場で働くみなさん、からだに気をつ



庁舎建設工事の説明を熱心に聞く子どもたち

けてがんばってください」

(小高 晃くん)

「エレベーターがあるので今の役場とずいぶん違うなと思います」(石田じゅん子さん)

「はたらいっている人たちも御宿町だけではなくて、秋田県や九州など、ほかの土地から来ている人もいます。とてもたいへんそうでした」

(滝口翔大くん)

「みんなヘルメットをかぶっていました。こうじげんはともきけんなどところなんだなと思いました」

(渡辺典子さん)

「中に入ったときは、たんけんをしているみたいでした。入ります。といったときはドキドキしてしまいました。きつとすごい町役場ができると思います」(藤井利一くん)

思いやりとやさしさ

勇気ある行動に善行賞

小さな親切 運動

“人を思いやり、人に尽くす” 小さな親切善行表彰が、

十一月三日に開催された町民文化の集いで行われ、善行賞



今年もほほえましい“小さな親切”が—— 善行賞を受賞された皆さん

が七名の方に、奨励賞が十三名と二団体の方に贈られました。

今年もほほえましい、多くの“親切”が寄せられました。内容こそ違え、人に尽くす心と勇気ある行いに優劣はありません。

ここに、善行者のお名前と“小さな親切”をご紹介します。

◆久保・高梨助治郎さん

推薦者の家の二階の物干しが台風で倒れ、隣りの庭に落ちた残りが、ブラブラと危険な状態でした。これを通りがかりに見た高梨さんは、鋸で解体し始末してくださいました。

◆浜・君塚善作さん

住民課窓口に、月に三〜四

回、花を飾って下さいと持参してくださいます。窓口を訪れる人からも、とても気持ちがいいと喜ばれています。

◆推薦者 住民課職員一同

◆JA夷隅中央御宿支所長

吉野精一さん

岩和田小学校で栽培しているさつまいも畑を耕作してくださり、さつまいもを育てている児童から感謝されています。

◆推薦者 岩和田小児童会

◆高山田・鈴木美也子さん

学校給食の残飯の中からパン屑を集め、四年の間、清水川上流に放流した錦鯉に、餌として与え続けています。地域の環境の向上と、動物を愛する気持ちに多くの人々から感謝されています。

◆推薦者 宇田川栄一さん(他)

◆須賀・吉清文夫さん

スポーツ少年団を結成し、自ら備品購入をするなどのボランティア活動を数年前から行っています。

◆推薦者 水谷武夫さん

◆新町・大野豊さん

大野さんは、家のすぐわきのバス停留所に、バスを待っている人達の為に、自宅の長

いすを毎日始発前からだしてくださり、バス利用者をはじめ、近隣の方からも感謝されています。

◆推薦者 滝口君子さん

◆岩和田・橋岡里江さん

平成四年一月、家に帰る途中、電話ボックスの中にさいふが置き忘れていたのを見つけ、母親と交番に届けた。数日後、落とし主からお礼にいただいたお金を、赤十字募金に寄附しました。(推薦者 岩和田小教諭 莊司保子さん)

◆推薦者 岩和田小教諭 莊司保子さん

なお、次の方々には奨励賞が贈られました。

○鈴木住友さん(久保)

○渡辺達一さん(久保)

○吉野康子さん(七本)

○高梨佳子さん(浜)

○浅野裕子さん(浜)

○石井文子さん(浜)

○吉田美和子さん(六軒町)

○宇田川栄一さん(新町)

○岩上日出夫さん(久保)

○土屋清松さん(岩和田)

○松崎洋吏くん(御宿中二年)

○渡辺純一くん(御宿中二年)

○三上良行くん(布施小四年)

○吉野 由くん(布施小四年)

○御宿小学校六年一組

ランチルームなど

“楽しい学校給食”認められ

— 学校給食優良学校表彰に御宿小学校 —



ランチルームでは、
会話もおいしいおかずの1つに——

ランチルームでのふれあい会食や、リクエスト給食などを通して、心のふれあう学校給食を目指している御宿小学校では、学校給食に対する様々な取り組みが認められ、学校給食優良学校に選ばれ、十一月十九日に、福岡県で開催された、第四十三回全国学校給食研究協議大会で表彰されました。

御宿小学校では、空き教室を改装し、平成元年十一月に完成したランチルームを利用して、給食の楽しい雰囲気づくりに努めています。

町内の一人暮らしのお年寄りを招いて、一緒に給食を食べる「ふれあい給食」や、従来の給食ではあまり実施されていない異なる学年で一緒に給食を食べる「交流給食」もその一例です。

また、献立でも様々な工夫がされ、偏食や肥満などの問題をかかえる児童たちの食生活の改善のため、食事の環境づくりにもひと工夫。児童で編成された、給食委員会では、ランチルームの装飾や、掲示物の作成も行っています。何でも食べられるようにと、バイキング給食やリクエスト給食をはじめ、生活科の実習で作った、キュウリやサツマ

児童400人分の給食づくりを支える 楽しく・おいしい給食づくり “調理員さんも励みに”



大なべでは400人分の給食がつくられます

イモなどの野菜を材料に、生産と収穫の喜びも味わえる給食も行っています。

また、児童の個別の指導に

も、食べた分だけ色をつけていく「色ぬりカード」を作成して、食事の状況と、偏食をなくす工夫もされています。

ランチルームの楽しい給食も、御宿小学校内にある、共同調理場で、五人の給食のおばさんの手で作られています。

毎日作られる給食は、御宿小学校と岩和田小学校の児童を合わせた、約四百人分です。

カレーに使うジャガイモなら四十キログラムにもなります。午前中に下ごしらえされた材料は、直径一メートルを超える大きな鍋で、グツグツと調

理され、おいしい給食になります。

共同調理場は、昭和六十三年に、岩和田小学校と御宿小学校の調理場が合併され誕生。岩和田小学校へは「かもめ号」が給食を運搬しています。

「かたづけられた食器の中に残りが少ないと、おいしかったのかなとホッとします。」とは給食のおばさんの談。残さずたくさん食べましょう。

御宿中・土屋知穂さんが

豊かな海づくり大会作文で最優秀賞に

喜びの声続々と——環境作文では木原さん・君塚さんが全国2位に



天皇陛下の前で作文を朗読する土屋さん

十一月八日、天皇、皇后両陛下をお迎えして、第十二回全国豊かな海づくり大会（桜内義雄会長）が勝浦市守谷海岸で開催されました。

「育てよう生命のふるさと青い海」を大会テーマに、両陛下による稚魚放流や近隣市町のアトラクション、展示コーナーなど、「海」にちなんだ多彩な行事が展開されました。

大会のメインとなった式典では、「海づくり」に功勞のあった団体、個人が表彰されたほか、大会を記念しての作文や絵画、写真などのコンクール入選者の表彰が行われました。

なかでも、作文の部で、最高の賞である大会会長賞を受けた御宿中学校一年の土屋知穂さんは、両陛下がご出席されるなか、入選作品「伝説の浜から」を朗読、盛大な拍手を浴びました。

伝説の浜から

御宿中一年 土屋知穂

「おーい、今帰ったぞ。」
明るく元気な祖父の声が聞こえてきます。玄関では、真っ黒に日焼けした祖父がニコニコして、長ぐつを脱いでいました。

「知穂、ほら見てみる。どうだ、でっかいだろう。」と祖父は目を細くしてうれしそうに言いました。祖父の手には腹の部分がぶく銀色に光る大きなカツオがのっていました。

「おや、こりやまたでっかいカツオだねえ。夕飯のさしみにぴったりだ。」と祖母は大きなカツオを片手に鼻歌を歌いながら、台所に入って行きました。

「おじいさん、おっきなカツオだったね。」
私が目をまん丸くして言うのと、「ああ。」と祖父は自慢げに言いました。祖父は今、六十五歳ですが私にも負けないくらい元気です。

「よしっ、おばあさんは今年もがんばるぞ。」と出かけるのです。祖母は後ろから見ると祖母がしょっているのか、それともしょわれているのか分からない大きなカゴを背おって、祖父と一緒に元気に朝家を出ていきます。

「ただいま。」と祖母の元気な声が聞こえてきます。
「お帰りなさい。今日はワカメたくさんとれた。」

まだ小学校二年生の弟が、日焼けしてところどころ皮のむけている鼻をかきながら、まづとび出していきます。

祖母は日焼けしたごっつい手で、ぬれた上着を脱ぎながら「まあまあだね。」と、いながら手だけは休めません。

「ああ、体がベタベタしている。」とお風呂のお湯を入れた。台所から玄關をのぞいて見ると、祖母のとってきたワカメが玄關に山のように積み上げてありました。ワカメは、大きなザルに二十ばいはいありそうです。ワカメの山からは、私の大好きな海の香りがしてきました。私は、その香りをかぐと祖母が岩和田の

海の底で泳ぐ姿がうかんできます。そして海で強くたくましく働く祖母と一緒に、伝説の女の姿が思い出されるのです。

私とその伝説の話聞いたのは、祖母と母が一所懸命にとってきたワカメをゆでているときでした。私がかたくつそうにしていると、知穂があきちゃったみたいだから、一つこの御宿の話でもしてあげようか。」と、いつもは昔話などしてくれない祖母が話してくれたのです。

昔、浜辺に住む二人の恋人

がいました。けれど漁師の彼は、朝早くから夕がたまで漁に出かけなければなりません。二人がゆっくりとあえるのは、海が荒れている日だけでした。

悲しんだ彼女は、「そうだわ、大アワビをおこらせればいいのよ。」

彼女は彼に会いたい一心で、大アワビをおこらせ、海をあれさせたのです。うまくいった彼女はうれしくなって、何度もうり返しているうちに村はどんどん貧しくなっていました。こまった村人は、

荒れる海へ出て行きました。そして、二人の恋人は、波にのまれて、死んでしまいました。

私は、この話を聞いた時、とてもかわいそうな恋人だなあと思いました。

「知穂、それだけじゃないんだよ。魚やアワビをとりすぎたり、海をよごしても大アワビはおこってしまうんだよ。だから、この御宿に住む人はアワビやサザエのとり方にはとても気を付けているんだよ。」祖母はそう話してくれました。玄關のワカメをかたづけける祖母の姿には、海を愛するやさしい姿と一緒にたくましい姿が重なってきます。

昔の人々はワカメなどをとりすぎたり、海をよごしたりしないようにこの伝説を伝えていったのだと思います。

昔の人々は、このように伝説を通し、人々の心に海を守る事の大切さを教えていったのではないのでしょうか。

今の私達はどうでしょう。私達は機械にたより、自分の都合で海や山を、自然を平気で破壊しているのです。母なる大地、母なる海という考え方で反省し、昔の人々の心を受けついで、これからも海を大切にし、美しい海を私達の子孫に伝えていきたいと思えます。そのために私達はどうしたらよいかを考えていきたいと思えます。

環境問題テーマに

「いま私たちにできること」

作文コンテストで 御宿中・木原祥子さんが優秀賞

「地球を救うために、いま私たちができること」をテーマに行われた、第二回地球に

やさしい作文・活動報告コンテスト(読売新聞社主催)で、御宿中学校一年、木原祥子さんの作文が、優秀賞(全国二位)に選ばれました。

木原さんの作文の題は「減船」。海士であわびを採っていた父親が、近年のあわびの不漁により、釣船業に転業したことから、海の問題について問いかけています。

また、木原さんには同賞とともに、ニュージーランドへの体験旅行もプレゼントされました。

地球を守るろう

作文コンクール

優秀賞に

御宿中・君塚史子さん

ぼくたちの地球を守ろう

小学生・中学生作文コンクール(社団法人海外環境協力センター主催)で、御宿中学校二年、君塚史子さんの作品「同じ空の下で」が、優秀賞(全国二位)に選ばれました。

豊かな海づくり大会作品展入選者

〈作文コンクール〉

【大会会長賞】土屋知穂(御宿中一年)

【入選】岩瀬文子(御宿中二年)

【奨励賞】木原祥子(御宿中一年)、君塚久美子(御宿中二年)

〈絵画〉

【県知事賞】駒井洋子(御宿

中一年)

【県教育長賞】窪岡優子(御宿中二年)

【県漁連会長賞】葉田由希子(御宿中一年)、吉野晴奈(御宿中二年)

【佳作】神定由起子、吉野るり子、園田幸子(以上、御宿中一年)

敬称略

長年の功績讃え

千葉県知事から表彰

御宿町発展に尽力



元御宿町長

岩井 敏夫さん

岩井敏夫さん(岩和田)は、町長三期、十二年を含む四十三年間の長きにわたり、御宿町の発展に尽力。

特に、昭和四十六年に第三セクター方式による夷隅開発事業を誘致すると同時に、町民待望の町営上水道事業をこの開発計画の中で完成させました。

また、住民の教育・福祉の充実にも積極的に取り組み、町内の保育所、小学校の施設近代化を図ると共に、公民館、歴史民俗資料館、町営運動場

などの社会教育施設も次々と整備しました。

さらに、産業振興の面では、農・漁業の基盤整備はもとより、観光振興にも情熱を注ぎ、童謡「月の沙漠」記念像の建立やメキシコ記念公園の整備に取り組みました。

このほか、昭和五十三年には、メキシコ・アカプルコ市との史実に基づく姉妹都市協定を締結。メキシコと日本の友好親善にも貢献し、メキシコ大統領からアステカ勲章を授与されています。

文化の日表彰

長年にわたり各分野で活躍、千葉県の発展に大きな功績のあった人たちを県知事が表彰する「文化の日表彰」が、十一月三日、千葉県議会議場で行われ、元町長の岩井敏夫さんら、御宿町から三名が晴れの栄誉に輝きました。

地域商工業の振興発展に

千葉県商工会連合会理事
御宿町商工会長



入江 國治さん

入江國治さん(久保)は、昭和三十五年に設立された御宿町商工会の初代理事として会の運営に参画。商店経営の傍ら、商工会組織の基盤づくりや経営改善普及事業に取り

組みました。さらに、青年部・婦人部の育成を推進すると共に、商工会館の建設にも取り組み、平成三年、近代的な施設を完成させました。また、平成三年五月からは千葉県商工会連合会理事に就任、地域商工業の振興発展に努めています。

交通安全指導に尽す

大原交通安全協会会長

井上 敷さん

八年の長きにわたり、交通道徳の高揚と交通安全教育の推進に尽力。

特に昭和三十七年、交通指導員に委嘱されると、児童の安全通学に積極的に取り組み、交通安全指導は年間七十日を超え、さらに各学校での安全教室の開催、歩道設置の要請など、地域における交通事故撲滅に地道に取り組んできたことが、今回の受章となりました。



井上敷さん(上布施)は、昭和二十九年に大原交通安全協会の理事に就任以来、三十

永年の業績に
千葉県知事より
従業員表彰

佐藤不二男さん

(有)アキバ勤務



されました。

佐藤さんは、三十七年間に

県内で活躍する中小企業と、その従業員の功績をたたえ、十月三十日、千葉市で行われた、平成四年度千葉県中小企業活力ある職場づくり推進大会の席上、(有)アキバに勤務の佐藤不二男さん(上布施)が、中小企業従業員表彰を受章。千葉県知事より表彰状が手渡

されました。佐藤さんは、三十七年間にわたり、電気工事、家電販売等の業務にたずさわるかたわら、各種資格取得にも積極的

チームワークとパワーで圧倒
第三分団が優勝飾る

町消防団ソフトボール大会

十一月十五日、町消防団ソフトボール大会が町営野球場など三会場で開催されました。消防団員の親睦と健康・体

カづくりを目的に毎年実施されているこの大会、長打によるランニングホームランや、ファインプレー、もちろん珍

共同募金会から
上布施区などが
表彰される

共同募金四十五周年大会を兼ね、十一月十六日に行われ

た千葉県福祉大会の席上、共同募金に功績のあった、上布施区などが表彰されました。

▽共同募金功労優秀地区表彰
上布施区
高山田区

▽共同募金功労者
君塚美治さん(実谷)

プレーも続出。熱の入った試合が繰り広げられました。

さわやかな秋空の下、優勝は、六軒町第三分団、最優秀選手は同じく第三分団の岡村良隆さんでした。

大会結果は次のとおりです。
優勝 第三分団(六軒町)
二位 第二分団(新町)
三位 第一分団(久保)

おんじゆく俳壇



伊藤 信雄
それぞれの音持ちてまま木の葉散る

猪鼻 とき

山の堂明るき石路のひとこ

河崎 康代

賜猛り忘れしことをふと浮ぶ

水島 百合

魅せられし仏像にふつと冬館

岡田まさし

逆らはず時には離れ紅葉狩り

三上 桂林

瑞垣を結びあらため神の旅

今井 アキ

この日和冬に入るとは思はれず

嵯峨 通恵

安房に住み綿毛に温度し枇杷の花

岡田つる子

人の来て見つけし庭の帰り花

吉田 子陽

七五三荒ぶやしろのよみがへ

(公民館俳句教室)

る

滝口 こう

せせらぎに榎紅葉よりさきがり

石井 たま

秋鯖の味噌煮もかなし逆縁に

田辺 致孝

浜風に倒れし菊をいたはりて

土屋 茂子

取り入れし新藁の香を臥所まで



櫻谷 敬蔵

風もなく雲なき空や紅葉山

佐藤 光生

風の声海より生るる冬銀河

鶴岡 徳治

山茶花の垣が区分けし分譲地

土井 久恵

むきむきに画架に向へり小六月

岩瀬 京子

人逝くや片寄せ合つて時雨傘

石田ゆき緒

海の日を海に返して石路は黄

自然と産業が調和した マリンリゾート御宿 ふるさとの自然・再発見



御宿の野鳥⑧ カシラダカ

ここに掲げた写真は、「ホウジロ科」の「カシラダカ」という雀大の小さな鳥で、昨年十二月に岩和田地区で撮影したものです。

こうした鳥たちは、北海道やシベリヤ地方で夏の繁殖期を過ごし、秋の訪れの早い八月末、北海道南端の渡島半島函館山付近に集まり、本土への渡りの準備をします。

この時期、渡り鳥調査の為

環境庁の許可のもとに、鳥類専門家が、バンディングと称してカスミ網で捕らえ、足輪などの標識をつけて再び放し、経路などを調べる調査を毎年行っていますが、その中にカシラダカ等もあり、数千キロの旅をして御宿にまで来たのかと思うと、胸に熱いものを感じるのでした。

写真・文 千葉県野鳥の会

安保 久武

粗大ゴミ

42^{トン}を収集

クリーンアップ
おんじゆく

十一月に実施しました、粗大ゴミ収集の結果について報告します。

今回の収集では、総排出量四十二・三トンと、今年六月に行った収集に比べ、三十パーセントほど減少しています。これは、最近、経済的不況が

かなり進んでいると言われるますが、その影響による買いびかえ、すなわち、廃品への減少が推測されます。

今後とも、ゴミの減量化、資源の再利用についてご協力をお願いいたします。

粗大ゴミ回収結果表

地区名	今回実施分	前回実施分(本年6月)
須賀・浜	10.3	12.0
岩和田・六軒町	11.8	16.2
新町・久保	14.2	19.8
高山田・上布施・実谷・七本・御宿台	6.0	14.4
合計	42.3	62.4

『守ろうルールとマナー』

犬を飼っている皆さまへ

愛犬の運動不足やストレスの解消に、毎日の散歩はかせません。それと同時に、路上や海岸での排せつ物(フン)の処理についても、いま一度お考え下さい。

ほとんどの方が、衛生袋できちんと処理いただいていると思いますが、未処理のまま

と残していく方も、まだ見られます。愛犬がフンをしたらきちんとかたづけ、あげて下さい。それが愛犬への思い

やり、周囲の環境へのやさしさだと思えます。

愛犬の排せつ物をとり残して来た時は、「あれでいいのかな。」「いやまずい。」と思ってはいませんか。みなさんの愛犬は、家族の一員であると同様に、地域の一員です。地域づくりには、みんなが守って

いかなければならないルールとマナーがあります。今、みなさんに、きれいな環境づくりを目指し、日々の

生活の中で少しずつご協力をいただいています。「これはまずい」と思ったら、すぐに実行して下さい。千葉県の衛生部からこんな標語が届きました。

○もちかえろう ふんのしま
つは 大事なマナー
○飼う時の やさしい気持ち
を忘れずに

○放した犬 みんなめいわく
あなたの責任
排せつ物(フン) 処理用の衛生袋は、環境衛生課窓口で無料で配布しています。どうぞご利用下さい。

環境衛生課

明日もやさしさを

第44回人権週間

お悩みごとなどご相談下さい

人間は、だれでも「幸福な生活を送る権利」を持っています。これが人権といわれるもので、人間が人間らしく生きるためになくってはならない権利です。

法務省と全国人権擁護委員連合会は、この大切な権利を守るために努力していますが、

特に、毎年十二月四日から十日までの一週間を「人権週間」として、人権についての正しい理解と相手の立場を考えた明るい社会を築くため、特設人権相談所の開設など、各種の行事を行っています。また、人権週間には、その時々重要な人権問題を強調

事項として取り上げ、解決に努めてきましたが、四十四回目に当たる今年の強調事項は次のとおりです。

- ◎国際化時代にふさわしい人権意識を育てよう
- ◎いじめ、体罰の根を絶とう
- ◎部落差別をなくそう
- ◎女性の地位を高めよう
- ◎障害者の完全参加と平等を実現しよう

相談は無料

秘密は守られます

この機会に、人権についてもう一度考えてみてはいかがでしょうか。

みなさんが、これは人権問題ではないだろうかと感じたり、困りごとや心配ごと、また、子供のいじめ問題での悩みごとなどがありましたら、人権擁護委員や法務局へ遠慮なくご相談ください。

相談は無料で、秘密は固く守られます。

【人権擁護委員】

- 遠山農夫雄さん（御宿町須賀一八五 ☎68-2319）
- 永野忠文さん（御宿町新町九一 ☎68-2485）

「千葉県エイズテレホンサービス」 開始のお知らせ

千葉県では、県民の皆様に関する正しい知識を普及するためフリーダイヤル方式（毎日、24時間対応）で千葉県エイズテレホンサービスを開始いたしますのでご利用下さい。

電話番号：0120-325812

（皆で防ごうエイズ）

開始年月日：平成4年12月1日

通話料：無料
（フリーダイヤル方式）

法務相談所を開設

とき 12月22日 午前10時～午後3時
ところ 御宿町地域福祉センター
相談員 一宮地方法務局長

この人権週間に、十二月二十二日、御宿町地域福祉センターで、法務相談所が開設されます。家庭や近所でのトラブル、土地や家屋の問題でお困りの方は、この機会にぜひご相談ください。相談には、一宮地方法務局長があたります。また、開設時間は、午前十時から午後三時までです。

短歌



一人居の主みまかりし屋敷跡
草木しげりて軒下くらし
大島喜平次

滝口 君子

ひたすらに美しきもの作らむ
と飾ることなき七宝を焼く
斎藤 月子

厨辺に夕餉の支度の手を止めて
習ひし踊りの振りをしてみる
幸保ひさ子

秋雨のそぼ降る宵に遠雷の音
のまにまに虫のなきをり
萩原 晴子

送る人並べて老いたりあぜ道を
を葬列黒き点となりゆく
君塚 正子

草もみぢ燃ゆるが中を黙々と
夫と連れだち嗟峨野路をゆく
鶴岡 はつ

阿寒湖のもみぢは湖面にかけ
落し沖をま白き遊覧船ゆく
半澤 克己

三十年描き直しつつ君が浜の
灯台の夜景に逝きし人思ふ

12月・平成5年1月の保健相談・健康診査

事業名	月・日	場所・時間など
乳児相談	12月8日(火)	公民館 13:30~15:00 母子手帳持参 1歳未満の方
血圧相談	12月11日(金)	公民館 9:30~11:30 13:00~15:00
秋期三種混合期第II期	12月18日(金)	公民館 13:00~13:30 (受付) 母子手帳・問診票持参 H2.7.1~12.31生まれの方
妊婦教室 (Eコース)	1月7日(木) 1月14日(木) 1月21日(木)	公民館 13:30~15:30 母子手帳持参 環境衛生課にて申込受付
血圧相談	1月8日(金)	公民館 9:30~11:30 13:00~15:00
乳児相談	1月12日(火)	公民館 13:30~15:00 母子手帳持参 1歳未満の方
布施健康相談	1月14日(木)	新久井青年館 9:30~11:30
岩和田健康相談	1月16日(土)	岩和田青年館 9:30~11:30
麻疹予防疫接種	1月22日(金)	公民館 13:00~13:30 (受付) 母子手帳・問診票持参 H3.1.1~12.31生まれの方



●健康ワンプoint●
アルコールの代謝にかかる時間は、日本酒1合で約3時間。深酒は血中のアルコールを翌日に持ち越すばかりでなく、血液を凝縮して脳の血管をつまみやすくさせます。年末年始とお酒を飲む機会が多いこの時期、適量の飲酒で健康を守りましょう。

町保健婦

表-① 一 登記手数料一覧表 一

申請内容	手数料額
① 登記簿の謄本・抄本、登記事項証明書 1通の枚数が10枚を超えるものについて、その超える枚数5枚までごとに加算する額	1通 800円 200円
② 商号・未成年者・後見人・支配人登記簿の謄本・抄本	1通 400円
③ 登記簿又はその附属書類の閲覧	1登記用紙(事件) 400円
④ 登記事項要約書 1登記記録に関する記載部分の枚数が5枚を超えるものについて、その超える枚数5枚までごとに加算する額	1登記記録 400円 100円
⑤ 地図又は建物所在図の全部又は一部の写し	1筆(個) 400円
⑥ 地図又は建物所在図の閲覧	1枚 400円
⑦ 登記事項に変更がないこと、ある事項の登記がないことの証明	1件 400円
⑧ 印鑑の証明書	1件 400円
⑨ 鉅害賠償登録簿の謄本・抄本 1通の枚数が10枚を超えるものについて、その超える枚数5枚までごとに加算する額	1通 800円 200円
⑩ 鉅害賠償登録簿又はその附属書類の閲覧	1登記用紙(事件) 400円

●細字の部分については、従来どおりです。

平成五年一月一日から、登記簿の謄本・抄本、登記事項証明書等の交付に要する手数料の額が六百円から八百円に、登記簿の閲覧等の手数料の額が三百円から四百円に改定されます。(表-①)

また、市町村の窓口で発行する戸籍の謄抄本などの手数料も改定されます。(表-②)

表②

申請内容	変更後
戸籍の謄抄本	1通 400円
除籍の謄抄本	1通 700円
戸籍記載事項証明	1件 300円
除籍記載事項証明	1件 400円
受理証明	1通 300円

登記手数料
戸籍手数料
が改定

平成5年1月
から

発行責任者 千葉県御宿町
発行責任者 滝口栄蔵
編集者 滝口栄蔵
電話 04700682511

人口	
11月1日現在	
男	3,799 人
女	4,286 人
計	8,085 人
世帯数	2,629 世帯

実谷 吉野 一也 78
岩和田 鶴岡 しめ子 74
六軒町 山本 行松 81
新保 鈴木 ぬさ 94
久保 鶴岡 喜代松 80
須賀 伊藤 博子 86
地区 死亡者 美佐雄 50
十月届 男四 女四 計八 85
お悔み 申し上げます

お誕生 おめでとございます
十月届 男一 女二 計三
地区 出生児 保護者
浜 三上 友香 光浩
久保 鶴岡 理沙 敏雄
実谷 君塚 俊 寿夫

